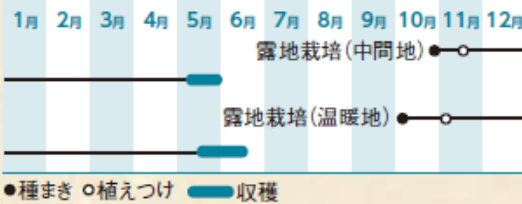




品種
・仁柱一寸
・青電

栽培カレンダー



ソラマメ

栽培のポイント

①種をまく向きに注意!

葉と根は、種のおはぐろ(へそ)部分から出るので、おはぐろが斜め下に向くようにしてまきましょう。種が大きく、発芽には多くの酸素と水分が必要なので、深まきは避けましょう。

②畝全体をマルチングしよう

畝全体をマルチングすることで、害虫防除・雑草抑制・地温上昇・保湿効果が期待できます。ウイルス病にかかりやすいので、アブラムシの飛来防止として反射性の強い銀色マルチを使うとより効果的です。

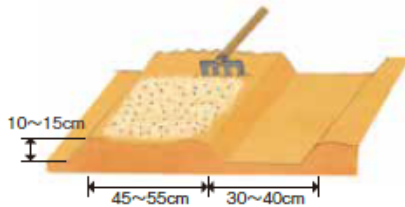
③プランター栽培もおすすめ

長型のプランターに、株間30cmで3ヵ所、1ヵ所につき2粒まき、発芽して伸びはじめたら1本立てにします。日当たりのよい場所に置けば、3月頃から開花します。室内に持ち込むと、花と香りも楽しめますよ。

1 畑の準備

畑が空きしだい肥料をまいてよく耕しておく

(1㎡あたり)
堆肥:4~5握り
石灰:大さじ1~2杯
化成肥料:少々



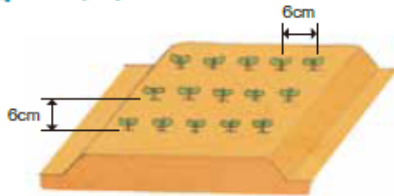
4 土寄せ・追肥

放任しておくと分岐部分が出た後倒れやすくなるので株元へ土を寄せる。肥料不足の兆しがあれば化成肥料を若干追肥する(マルチを外して作業する)



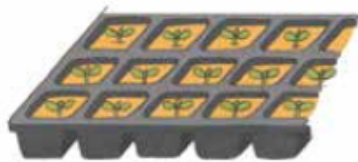
2 種まき・苗づくり

・苗床に種をまき、育苗する方法

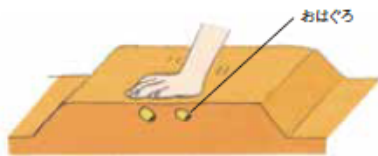


・セルトレイに種をまき、育苗する方法

種が大きいので大きい穴のセルトレイ(72穴)を用いる



おはぐろが斜め下を向くように種をまき、薄く覆土した後、軽く手のひらで押さえておく

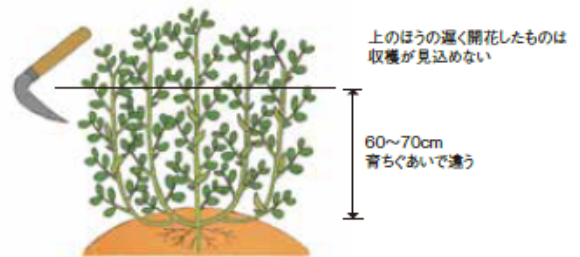


5 害虫防除

アブラムシがつきやすいので、よく注意して早期に発見し、遅れずに薬剤散布を。先端付近、下葉の裏までまんべんなく

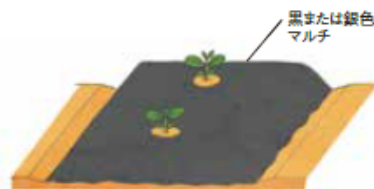
6 せんよう 剪葉

春になって莖葉が伸びすぎると倒伏のおそれがあるので、その場合は上の方を刈り取る



3 植えつけ

本葉2枚のころ本畑に植えつける。大きくなりすぎると植え傷みが大きい。畝の上にポリエチレンフィルムを敷いたマルチ栽培とし、害虫防除、雑草防除、地温上昇をねらう



7 収穫

さやの背筋が黒褐色になって光沢が出始め、下に垂れてくるころが収穫の適期

